

インターネット (WEB) による大会参加・講演申込要領

1. 日本応用動物昆虫学会ウェブサイト (<http://odokon.org/>) 内の「第 58 回大会参加・講演申込」(以後、「参加・講演申込HP」)から画面の指示に従い行ってください。今大会より講演要旨の入力方法がファイルのアップロードではなく、画面に直接入力して頂くようにシステム変更を行いました。
2. 一般会員・学生会員の参加登録は、大会参加費の入金確認をもって完了します。また、講演は本学会の会員であり、一般会員・学生会員については 2014 年度までの会費を完納済みの方に限ります。講演発表を希望する非会員の方は、入会手続きを完了させてから、参加登録、講演申込を行ってください。
3. WEB による登録では、作業を中断されますと多くの場合最初からやり直しとなります。必要な情報を事前にすべてとり揃えてから登録手続きをお始めください。
4. クレジットカードでの支払い手数料は無料です。是非ご活用下さい。
5. スマートフォン、携帯電話、タブレット端末からの参加申込には対応していませんので、必ずパソコンから申込手続きをして下さい。

[手続きの流れ] ※大会 HP にシステム画像サンプルを UP 予定です。

ステップ 1.

WEB 受付番号 (WEB から申込をされる方一人ひとりに割り振られる番号) の取得

大会参加・発表登録画面の下段より WEB 受付番号取得のボタンをクリックする。参加申込み [WEB 受付番号取得] 画面での指示に従い、姓・名と E メールアドレスを入力してください。「確認する」のボタンを押すと E メールアドレス確認画面になります。WEB 受付番号取得実行ボタンをクリックすると、記入した E メールアドレスに折り返し「WEB 受付番号」が送信されます。なお、登録いただいた E メールアドレスには、大会に関する情報を配信します。添付データも受け取れるアドレスをご使用下さい (携帯アドレス不可)。

ステップ 2.

参加申込み

WEB 受付番号を取得できたら、大会参加・発表登録画面に再び入り、WEB 受付番号と登録したメールアドレスを入力してから、ログインボタンをクリックする。事前申込総合メニューのページが開くので、「参加登録画面へ」のボタンをクリックして、参加申込みのページに進み、以後指示に従って各々の所定の画面に、WEB 受付番号を入力し、必要事項を入力ください。必要事項の中にある「会員番号」(会誌宛名ラベルにある 5 桁の数字。4 桁の時は先頭に 0 を付けて 5 桁とする)については、あらかじめお手元にご準備ください。

登録後、折り返し「参加申込完了メール」が送信されます。講演申込みは参加申込完了メールを受信してから行って下さい。

WEB によるクレジット決済の方はこれで参加登録完了です。郵便振替希望の方は後日郵送される払込取扱票付請求書を利用し、指定期日までに郵便局より送金することで参加登録完了となります。

ステップ3.

講演申込

ステップ2の参加申込みと同様、大会参加・発表登録画面に入り、WEB受付番号とメールアドレスを記入してから、ログインボタンをクリックして、事前申込み・総合メニューのページに入り、講演発表申込ボタンをクリックする（参加申込みが完了すると講演発表申込みボタンが押せるようになります）。

講演申込み [発表内容の登録] の画面より、指示に従ってWEB受付番号を入力し、以下のように発表内容を登録して下さい。講演要旨の入力方法が今回よりファイルのアップロードではなく、画面に直接入力して頂くようにシステム変更を行いました。詳細は以下を参照して下さい。

画面の表示に従って、順次、以下の「発表内容の登録（[1]～[8]）」を入力してください。

※講演要旨自体をこの段階で該当枠内に直接入力します。

「発表内容の登録」

- | | |
|---------------------|--------------------|
| [1] 発表者の所属先情報（略称） | [5] 和英両方の講演題目 |
| [2] 発表者の氏名・所属・講演者指定 | [6] 講演分類（第3希望まで） |
| [3] 発表形式（口頭、ポスターの別） | [7] 和英でキーワード（6つまで） |
| [4] 本文の言語（和、英の別） | [8] 講演要旨本文 ※ |

入力完了後、最後の確認画面で、「プログラム原稿体裁」、「講演者情報」、「講演内容」、「発表者所属情報」、「発表者情報」、を確認の上、「登録を実行する」ボタンを押してください。登録後、「講演発表申込受付完了メール」が自動送信され講演申込は完了します。

演題情報入力時の注意事項

1) 入力画面で使用できる文字

半角文字：英数字、一つのキーで入力できる特殊記号

全角文字：JIS 第2水準（詳細は「JIS規格ハンドブック」等を参照ください）

注意1：半角カタカナは使えません。

注意2：英数字は半角を使用してください。

2) 特殊表現は下記指定以外のHTML設定タグは使えませんので入力しないでください。

・イタリックで表現したい場合は、下記の通りです。

イタリック：<I>イタリックにしたい文字</I>（例：<I>Aphis</I> → *Aphis*）

・英数字の上付き・下付き文字は、下記のように入力してください。

上付き文字：^{上付き文字}（例：km² → km²）

下付き文字：_{下付き文字}（例：CO₂ → CO₂）

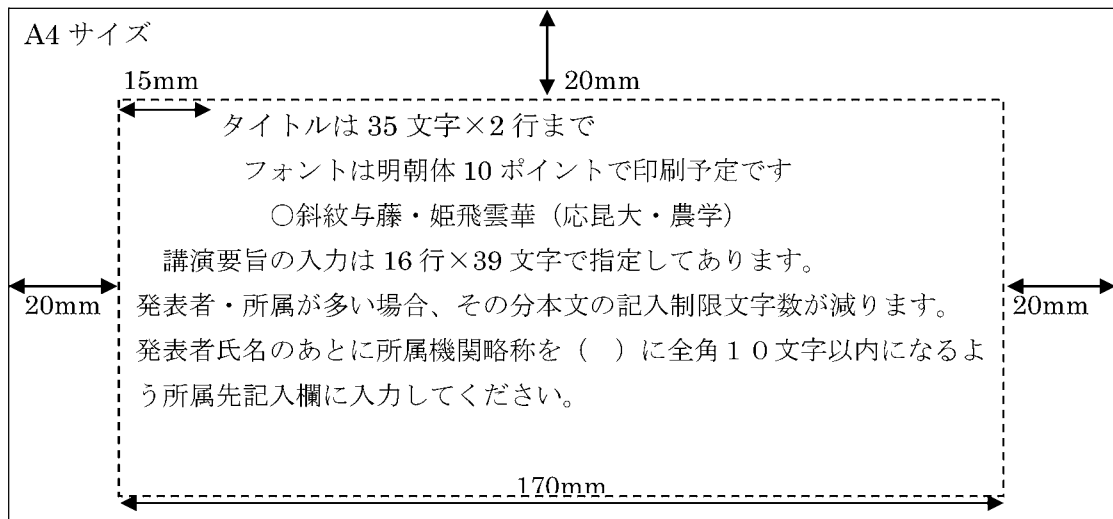
注意：添字はこの書式を用いてください。

講演要旨の準備

今回から直接システムの枠に入力登録スタイルになります。あらかじめ要旨本文は文章を設定の上限文字数に合わせて準備されると、作業中断などによるシステムの途中終了など、登録トラブルを防ぐことが出来ます。特に締切日の登録は作業途中での時間切れにご注意ください。（登録完了前入力データはシステム側に残りません。）

【1】 要旨本文の印刷時の設定スタイルによる文字数制限

要旨集の印刷スタイルは昨年までと変わらず、下記のように印字されます。その為、入力枠には文字数制限がされています。文字数は下記のスタイルになるようにご準備下さい。



※タイトルは **35 文字×2 行**までしか入力できません。また 2 行になる場合は改行の位置は設定できませんので、ご了承ください。

※発表者・所属が多い場合、その分本文の記入制限文字数が減ります。（行単位での制御になります。全体が 16 行以内にならないと先の登録ページへは進めません。）

【2】 要旨本文のレイアウト

入力された要旨本文と、タイトル、発表者情報・所属などはシステムを通じて既定のレイアウトに反映されます。所属の半角登録は英語のみとなります。日本語で入力は全角 10 文字の略称で行って下さい。フォントの種類は一律になります。

【3】 本文への画像の禁止

登録システム変更に伴い、要旨本文内への画像・グラフ等の挿入は禁止となります。

◆入力画面のサンプルを大会 HP に記入例として公開予定です。詳しい入力の流れなどはそちらを必ず参照されてから、参加申込・講演申込を登録されてください。

◆小集会の講演要旨の入力方法も、一般演題登録と基本的には同じ流れになりますが、代表の世話役の方の氏名が入力必須となりますので予め確認をされておいてください。

一般講演と小集会の両方で講演登録をされる方は、原稿を間違え無いようにして下さい。